

御取引先各位

株式会社東京セントラルパソロジーラボラトリー

**新規項目受託開始 および 既存項目名称変更のご案内**

謹啓

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、下記の通り新規項目の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

また、併せて既存検査項目の名称を変更させていただくこととなりました。本変更に伴い、内容・測定方法等に変更はございませんが、帳票上の表記が変更となりますので、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

今後もより一層の品質向上とサービスの充実に努めてまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

**【新規項目受託】**

1. 受託開始日 2026 年 6 月 1 日（月）ご依頼分より

2. 新規項目内容

項目コード	検査項目	材料 保存温度	容器	検査方法	所要 日数	保険 点数	基準値
040	HPV DNA (9 種判別)	婦人科患部擦過物 室温	LBC 容器 (Surepath・Thinprep)	リアルタイム PCR 法	5~7	347* D023 (11)	陰性 (-)

**報告可能な HPV 遺伝子型**

個別判定	16 型	18 型	31 型	45 型	51 型	52 型
------	------	------	------	------	------	------

グループ判別	33 型/58 型	35 型/39 型/68 型	56 型/59 型/66 型
--------	-----------	----------------	----------------

HPV 検査は、子宮頸がんの原因となる高リスク型ヒトパピローマウイルス (HPV) の感染の有無を調べる検査です。新規項目 HPV DNA (9 種判別) は、従来検査に比べて詳細な型判定が可能な HPV 検査であり、子宮頸がん検診における精度向上と適切なフォローアップ判断に寄与します。14 種類の高リスク HPV のうち、複数の型を個別に識別できるため、患者ごとのリスク評価をよりの確に行うことが可能です。本検査では 6 種の遺伝子型の型別判定と 3 つの遺伝子グループごとに検出の有無を報告いたします。

- \* グループ判別：いずれか、またはすべての型に感染している場合に陽性となります。グループ内のどの型に感染しているかは判別できません。
- \* HPV 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、細胞診によりベセスダ分類が ASC-US と判定された患者又は過去に区分番号 K867 に掲げる子宮頸部(腔部)切除術、区分番号 K867-3 に掲げる子宮頸部摘出術(腔部切断術を含む)若しくは区分番号 K867-4 に掲げる子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療を行った患者に対して行った場合に限り算定する。

**【項目名称変更】**

1. 名称変更日 2026 年 6 月 2 日(火) ご報告分より

なお、システム切替の都合上、帳票出力タイミングにより旧名称で出力される場合があります。

順次新名称へ切り替わりますので、ご了承ください。

2. 名称変更項目

項目コード	変更内容	現	新
036	項目名称	HPV 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	HPV DNA(16 型、18 型、その他ハイリスクグループ)

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

(株)東京セントラルパソロジーラボラトリー  
細胞診検査課遺伝子検査係 TEL : 042-696-3075